

ご購入製品を使用される際の注意事項

ここでは、ご購入製品を使用されるときにご注意いただきたい事項について説明しています。ご使用方法や、この内容について不明な点、疑問点等がございましたら、MEDIAEDGE株式会社カスタマーサポートまでお問い合わせください。

MEDIAEDGE株式会社カスタマーサポート	TEL: 078-265-1582 FAX: 078-265-1560
月曜～金曜 10:00～12:00、13:00～17:00	※土日祝日および当社の指定日をのぞく

ご注意

1. 本書の一部または全部を無断で複製することを禁じます。
2. 本書の内容は、仕様や価格等予告なく変更することがあります。
3. 本書は保証書と併せて大切に保管し、作業時に手元にご覧いただき、万一ご不審な点や修理・記録漏れなどお気づきのことがございましたら、当社までご連絡ください。
4. 運用した製品については、3項にかかわらず責任を負いますので、ご了承ください。
5. ご使用上の過失や誤用等により、本製品の運用において発生した損害は保証されません。また、保証書の記載事項に違反した場合、保証の対象外となります。
6. 本製品の修理・交換に際しては、お客様の責任において、修理・交換の費用を負担していただきます。
7. 本製品の修理・交換に際しては、お客様の責任において、修理・交換の費用を負担していただきます。
8. MEDIAEDGEは、米国マクドナルド・コーポレーションの登録商標です。
9. Microsoft、Windowsは、米国マクドナルド・コーポレーションの登録商標です。また、その他の商標名やそれに類するものは各社の商標または登録商標です。

保証について

- 本書の保証期間は、ご購入日より3年間です。ただし、保証期間は、ご購入日より3年間です。
- 保証期間は、ご購入日より3年間です。ただし、保証期間は、ご購入日より3年間です。

電源コードについて

- 電源コードは、必ず電源コードを接続してください。電源コードを接続しないままに使用すると、電源コードが破損する可能性があります。
- 電源コードは、必ず電源コードを接続してください。電源コードを接続しないままに使用すると、電源コードが破損する可能性があります。



電源コードを接続しない

電源コードを接続しないままに使用すると、電源コードが破損する可能性があります。電源コードを接続しないままに使用すると、電源コードが破損する可能性があります。

May 25, 2018

VideoPro



分解しない

ケースのフタを開けたり分解したりすると、感電や火災の原因となります。感電や火災の原因となります。

内部の部品、回路は、必ずお買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

禁止

ほこりや湿気の多い場所では使用しない

ほこりや湿気は、ショートの原因となり、発熱、火災や感電の原因となります。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。万一、水や異物が入った場合は、電源コードをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店もしくは、当社カスタマーサポートまでご連絡ください。

雪が降りた直後は使用しない

雪が降りた直後は、ショートの原因となり、発熱、火災や感電の原因となります。



ぬれた手で触らない

ぬれた手で電源ケーブルのプラグや、コネクタに触れないでください。感電の原因となります。



直射日光の当たる場所には置かない

直射日光の当たる場所には置かないでください。直射日光の当たる場所には置かないでください。



煙が出たらプラグを抜く

不安定な電圧の上昇や、煙が出るといった異常が発生した場合、直ちに電源を中止し、コンセントからプラグを抜いてください。煙が出るといった異常が発生した場合、直ちに電源を中止し、コンセントからプラグを抜いてください。



故障について

● 不安定な電圧の上昇や、煙が出るといった異常が発生した場合、直ちに電源を中止し、コンセントからプラグを抜いてください。煙が出るといった異常が発生した場合、直ちに電源を中止し、コンセントからプラグを抜いてください。

● 電源コードやケーブルは、修理して使用しないでください。修理して使用しないでください。修理して使用しないでください。

● 電源コードやケーブルは、修理して使用しないでください。修理して使用しないでください。修理して使用しないでください。

■ 内容物

VPC-DX1の梱包には下記のものが含まれています。

- ・取扱説明書 × 1
- ・専用ACアダプタ (日本国内仕様) × 1
- ・VPC-DX1本体 × 1
- ・HDMIケーブル × 1

HDMIケーブルの接続方法

ネジをゆるめて、ケーブルをはさみ、ネジを締め、ケーブルを固定します。

ケーブル本体とHDMIケーブルを接続して固定します。

■ 接続

本機と他の機器との接続は、以下のように行います。

1. 本機から付属ACアダプタのケーブルを取り外します。
2. 本体のDIPスイッチにてご使用になる設定を選択します。
3. 出力端子の機器を出力端子へ接続します。
4. 入力端子の機器を入力端子へ接続します。
5. 本機に付属ACアダプタのケーブルを接続します。
6. 出力先、入力先、入力端子の機器の電源を入れます。

■ 機能

■ 7種類のビデオ出力フォーマットに対応

7種類のビデオ入力 (3G/HD/SD-SDI/HDMI) と7種類のビデオ出力 (コンポジット (CVBS) / S-Video / コンポジット (YCbCr) / HDMI / DVH-D / DVI-A / VGA) に対応しており、ビデオ入力を任意の出力への変換が可能です。アナログビデオ、デジタルビデオの代表的なインターフェースをすべてカバーしています。

■ パネル

■ リアパネル

- ① スtereoミニジャック出力、不平衡アナログオーディオ出力端子です。
 - ② YCbCr/RGB-Video出力端子。
 - ③ コンポジット (YCbCr) / コンポジット (CVBS) / S-Video出力端子です。
 - ④ DVI端子。
- HDMI (HDMI-DVI変換コネクタ使用) / DVI-D、DVI-A、VGA (DVI-VGA変換コネクタ使用) 出力端子です。



■ ボトム/サイド

- ① DIPスイッチ設定表、各DIPスイッチに対応する機能の説明
 - ② 電源ポート
- PCに接続して機器設定やファームウェアアップに使用します。

SDI to Analog/DVI/HDMI	2 Input Source	54 Video Output Resolution
1. 1080p (60Hz) 2. 1080i (60Hz) 3. 1080p (50Hz) 4. 1080i (50Hz) 5. 720p (60Hz) 6. 720i (60Hz) 7. 480p (60Hz) 8. 480i (60Hz)	1. 1080p (60Hz) 2. 1080i (60Hz) 3. 1080p (50Hz) 4. 1080i (50Hz) 5. 720p (60Hz) 6. 720i (60Hz) 7. 480p (60Hz) 8. 480i (60Hz)	1. 1080p (60Hz) 2. 1080i (60Hz) 3. 1080p (50Hz) 4. 1080i (50Hz) 5. 720p (60Hz) 6. 720i (60Hz) 7. 480p (60Hz) 8. 480i (60Hz)

サイド



■ 機能

■ アナログ・オーディオ出力の入力レベル調整機能

不平衡アナログ・オーディオの出力レベルを-30dBu～24dBuの範囲で0.5dBu刻みで調整可能です。

■ ディープスウィッチ (DIPSW) 機能による機器設定

本体DIPSWにより入力、出力センターを選択、出力フォーマット選択が可能です。その他の設定はBoxCenterによりWindows/パソコンから設定することが可能です。(DIPSWモードの場合、DIPSWの設定に従い起動し、USBモードの場合BoxCenterからの設定に従い起動します)

■ フレームレート変換 (59.94Hzから60Hzへ変換など) に対応しています。

HDMIオーディオ出力は最大8ch (LPCM) に対応しています。Ch1、Ch2はアナログ・オーディオ端子から同時出力されるLPCMでモニタ可能です。(Lch=Ch1、Rch=Ch2)

■ パネル

■ フロントパネル

- ① SDI入力端子 : 3G/HD/SD-SDI信号を入力します。
- ② SDI出力端子 : SDI入力の信号をアナログビデオに変換して出力します。
- ③ HDMI入力端子 : HDMI出力端子などのHDMI/コンポジット変換コネクタを接続します。
- ④ 電源コネクタ : 付属ACアダプタを接続します。
- ⑤ ディップスウィッチ : 本体の設定を行います。
- ⑥ LED : 本体の動作を表示します。



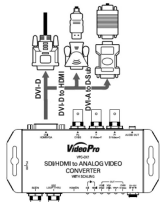
- 6 -

■ 出力端子接続

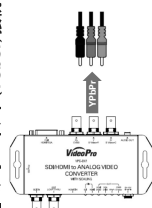
■ HDMI/DVI-D/DVI-A/VGA接続

※ HDMIはHDMI-DVI変換器を用いて接続します。

※ VGAはVGA-DVI変換器を用いて接続します。



■ コンポジット (YCbCr) 接続

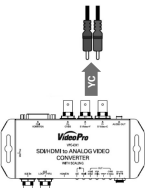


■ コンポジット (CVBS) 接続



■ S-Video接続

※ S-Video端子-RCA変換コネクタを用いて接続します。



■ アナログ・オーディオ接続

※ RCAステレオミニプラグ変換コネクタを用いて接続します。

